



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月12日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	1,908	△5.1	215	△18.0	240	△16.1	150	△24.8
30年2月期第2四半期	2,010	△0.6	263	9.2	286	9.8	200	15.8

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 △354百万円(- %) 30年2月期第2四半期 1,090百万円(72.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	12.44	-
30年2月期第2四半期	16.54	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	27,354	11,909	43.5
30年2月期	27,993	12,324	44.0

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 11,909百万円 30年2月期 12,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
31年2月期	-	0.00			
31年2月期(予想)			-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,835	△4.1	386	△21.8	415	△20.0	264	△26.3
								21.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社、除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期2Q	12,170,000株	30年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	66,937株	30年2月期	66,877株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期2Q	12,103,085株	30年2月期2Q	12,103,754株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなか、個人消費も持ち直しているなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,908,504千円(前年同期比5.1%減)、営業利益は215,932千円(前年同期比18.0%減)、経常利益は240,730千円(前年同期比16.1%減)となり、劇場設備の更新に伴う有形固定資産除却損を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は150,506千円(前年同期比24.8%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は954,328千円(前年同期比0.2%減)となりました。損益面では、劇場設備の更新に係る費用の増加及び固定資産税等の負担増により、セグメント利益は394,792千円(前年同期比5.6%減)となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は354,574千円(前年同期比4.3%減)となりました。損益面では、減収に加え、人件費の増加もあって、セグメント利益は8,111千円(前年同期比63.3%減)となりました。

売店事業については、売上高は木挽町広場の売上減少等により599,600千円(前年同期比12.3%減)となりました。損益面では、人員減による人件費の減少はあったものの、セグメント利益は62,254千円(前年同期比11.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ639,063千円減少し、27,354,278千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ265,887千円増加し、1,365,120千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ904,950千円減少し、25,989,158千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による減少、有形固定資産の取得による増加及び減価償却等による減少であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ111,076千円増加し、944,538千円となりました。主な要因は、買掛金の減少、未払金の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ334,995千円減少し、14,500,152千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少、繰延税金負債の減少であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ415,144千円減少し、11,909,588千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の減少であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ270,189千円増加し、1,257,546千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は、371,617千円(前年同期は451,270千円の収入)となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前四半期純利益、減価償却費、資金の減少要因として長期前受金の減少、法人税等の支払額であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、39,207千円(前年同期は1,818千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は、62,220千円(前年同期は375,175千円の支出)となりました。これは主に提出会社の配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、売上高は、不動産賃貸事業1,902百万円、食堂・飲食事業757百万円、売店事業1,177百万円の合計3,835百万円(前期比4.1%減)、営業利益は386百万円(前期比21.8%減)、経常利益は415百万円(前期比20.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は264百万円(前期比26.3%減)に修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましても、当第2四半期累計期間の業績等を踏まえ、平成30年4月12日に発表しました業績予想数値を次のとおり修正いたします。

平成31年2月期の個別業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,015	△0.8	385	△15.9	248	△22.0	20.49

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	987,356	1,257,546
受取手形及び売掛金	24,913	20,187
たな卸資産	32,745	33,267
繰延税金資産	16,131	14,140
その他	38,356	40,149
貸倒引当金	△272	△172
流動資産合計	1,099,232	1,365,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,789,668	9,612,247
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	-	26,719
その他（純額）	194,022	178,458
有形固定資産合計	16,221,788	16,055,524
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	167	138
施設利用権	10,818	10,273
ソフトウェア	2,280	1,520
無形固定資産合計	2,626,566	2,625,232
投資その他の資産		
投資有価証券	7,479,955	6,751,704
長期前払費用	477,080	467,980
その他	91,411	91,411
貸倒引当金	△2,694	△2,694
投資その他の資産合計	8,045,754	7,308,402
固定資産合計	26,894,109	25,989,158
資産合計	27,993,342	27,354,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,954	198,471
未払金	69,339	221,321
未払法人税等	55,705	43,493
前受金	402,518	416,927
賞与引当金	21,557	21,650
その他	52,385	42,674
流動負債合計	833,461	944,538
固定負債		
長期末払金	115,770	115,770
長期前受金	12,907,209	12,760,804
繰延税金負債	1,661,126	1,470,188
退職給付に係る負債	64,591	67,270
長期預り保証金	86,046	86,118
その他	402	-
固定負債合計	14,835,147	14,500,152
負債合計	15,668,608	15,444,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	3,935,744	4,025,735
自己株式	△296,314	△296,658
株主資本合計	9,261,281	9,350,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,063,452	2,558,660
その他の包括利益累計額合計	3,063,452	2,558,660
純資産合計	12,324,733	11,909,588
負債純資産合計	27,993,342	27,354,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
売上高	2,010,649	1,908,504
売上原価	1,468,463	1,410,440
売上総利益	542,185	498,063
販売費及び一般管理費		
人件費	169,691	170,645
賞与引当金繰入額	13,217	12,517
退職給付費用	3,471	5,951
租税公課	15,367	14,719
減価償却費	3,367	2,915
その他	73,595	75,381
販売費及び一般管理費合計	278,711	282,130
営業利益	263,473	215,932
営業外収益		
受取利息	18	18
受取配当金	21,622	21,640
その他	7,001	5,718
営業外収益合計	28,641	27,377
営業外費用		
支払利息	3,353	-
有形固定資産除却損	-	2,447
その他	1,819	133
営業外費用合計	5,172	2,580
経常利益	286,942	240,730
特別損失		
有形固定資産除却損	-	20,445
特別損失合計	-	20,445
税金等調整前四半期純利益	286,942	220,284
法人税、住民税及び事業税	36,962	35,265
法人税等調整額	49,794	34,512
法人税等合計	86,757	69,777
四半期純利益	200,185	150,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,185	150,506

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	200,185	150,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	889,945	△504,792
その他の包括利益合計	889,945	△504,792
四半期包括利益	1,090,130	△354,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,090,130	△354,285

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,942	220,284
減価償却費	248,291	247,726
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△100
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,362	93
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,174	2,678
受取利息及び受取配当金	△21,640	△21,658
支払利息	3,353	-
有形固定資産除却損	-	22,892
売上債権の増減額(△は増加)	1,536	4,726
たな卸資産の増減額(△は増加)	748	△521
仕入債務の増減額(△は減少)	7,813	△33,482
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△4,573	72
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,857	△8,098
その他	94,184	105,592
小計	480,625	393,800
利息及び配当金の受取額	21,640	21,658
利息の支払額	△3,334	-
法人税等の支払額	△47,660	△43,841
営業活動によるキャッシュ・フロー	451,270	371,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,818	△32,551
有形固定資産の除却による支出	-	△6,656
その他	1,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,818	△39,207
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△308,500	-
自己株式の取得による支出	△4,683	△344
リース債務の返済による支出	△2,417	△2,417
配当金の支払額	△59,614	△59,460
その他	40	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△375,175	△62,220
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	74,277	270,189
現金及び現金同等物の期首残高	977,708	987,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,051,986	1,257,546

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	956,427	370,667	683,554	2,010,649	-	2,010,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89,312	432	274	90,019	△90,019	-
計	1,045,740	371,100	683,829	2,100,669	△90,019	2,010,649
セグメント利益	418,383	22,119	70,570	511,073	△247,599	263,473

(注) 1 セグメント利益の調整額△247,599千円は、セグメント間取引消去△9,279千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△238,319千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	954,328	354,574	599,600	1,908,504	-	1,908,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	86,023	179	99	86,302	△86,302	-
計	1,040,352	354,754	599,699	1,994,806	△86,302	1,908,504
セグメント利益	394,792	8,111	62,254	465,158	△249,225	215,932

(注) 1 セグメント利益の調整額△249,225千円は、セグメント間取引消去△8,873千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△240,352千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。